

令和8年度第1回中野市健康づくり協議会 会議経過書

日 時	令和8年7月9日（木）14：00～14：30
会 場	中野市役所 会議室52・53
出席者	【委員】 三澤一道会長、高橋智子委員、千葉あかね委員、金山正太委員、東本雅之委員、三枝祥子委員、浦野伸一委員、小林みどり委員、山口光雄委員、佐々木真委員、小根澤親委員、中村幹夫委員、阿藤広美委員、酒井祐子委員 【事務局】 中山健康福祉部長、戸田健康づくり課長、高橋保健医療推進係長、福澤主事
欠席者	荒井正彦委員
次 第	1 開会 2 あいさつ 3 協議事項 (1) 副会長の互選について (2) 2026健康づくりフェスティバルについて (3) その他 4 その他 5 閉会
資 料	1 2026健康づくりフェスティバルについて 2 中野市保健予防事業等の概要

1 開 会 戸田健康づくり課長

2 あいさつ 三澤会長、中山健康福祉部長

3 協議事項 進行：三澤会長

(1) 副会長の互選について

副会長：浦野伸一委員

(2) 2026 健康づくりフェスティバルについて

（説明者：高橋保健医療推進係長、福澤主事）資料1

健康づくりに対する知識と意識の高揚を図ることを目的に、例年10月に健康づくり推進協議会と中野市の共催で健康づくりフェスティバルを開催している。昨年度の実施状況については、資料のとおり。

今年度は、10月17日（土）、ソソラホールでの開催を予定している。催し物として健康コーナー、健康づくり実践賞贈呈式、講演会を検討している。

健康コーナーの開設と健康づくり実践賞の推薦については、本協議会で承認いただければ委員の皆様及び各団体に依頼させていただく。結果については次回協議会でご説明し、

ご協議をお願いしたい。

講演会について、今年は高齢者支援課が主催する「認知症講演会」を大ホールにて同時開催したい。若年性アルツハイマー型認知症の当事者であり、写真家、ケアワーカー、京都府認知症応援大使として活動されている 下坂厚さんをお呼びし、認知症になっても希望を持って自分らしく暮らし続けることができることへの理解を広げ、認知症のひと、その家族が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会について考える機会としたい。

○ 中村委員

高齢者で交通手段がない人も参加できるように、講演会をZoom等で配信したり、入院患者向けに北信病院でオンライン参加できるようにしたりしてもらいたい。

○ 戸田健康づくり課長

検討する。

(3) その他

○ 戸田健康づくり課長

資料2として中野市の保健予防事業等の概要をお配りさせていただいた。令和7年度実施状況及び令和8年度実施計画を記載しているので、ご意見があれば伺いたい。

4 その他

○ 中村委員

市の公民館等での健康診断の規模縮小は今後も続くのか。事情があるならば区に相談しながら誤解のないようにお願いしたい。

○ 戸田健康づくり課長

特定・いきいき健診の集団検診について、近年の熱中症対策の観点からエアコンのない公民館等の会場の問題や狭隘な駐車場の関係で集約を進めている。市区長会や各区の区長さんに意見を聞き、受診者にも意見を聞きながら段階的に集約化を進めている。ご理解をお願いしたい。

○ 戸田健康づくり課長

昨年度末で中野市保健補導員会が解散したため、代わる組織として中野市健康サポーターが誕生した。制度の趣旨をご理解いただき委員の皆様にもぜひご参加くださいますよう、ご検討をお願いしたい。(チラシにより説明)

○ 中村委員

民生委員でも健康サポーターになれるのか。

○ 戸田健康づくり課長

どなたでも登録いただける。

○ 高橋保健医療推進係長

次回の協議会について、8月下旬の開催を予定している。健康づくりフェスティバルの具体的な内容についてご協議いただきたい。日程等の詳細は改めて通知する。

5 閉 会